



社会保障分野へもっと税金投入を

東区支部 大塚 邦夫

経済企画庁が6月に発表した97年度の実質国内総生産(GDP)は、前年度比0.7%減となった。戦後マイナス成長に陥ったのはオイルショック後の74年度の0.5%減の1度だけであった。その要因は、薬剤の二重負担と健保本人二割負担などの医療費負担増と消費税アップなど9兆円の国民負担増が、個人消費の減少をもたらしたことが大きいといわれている。

7月の参議員選挙で国民は、財政構造改革法によるデフレ政策と社会保障の大幅な後退をもたらした国の政策を否定した。

かかる状況を踏まえ、昨年9月以来の健保法改定後の1年間の医療の実情を分析し、薬剤の二重負担の廃止と健保本人二割負担を一割負担に戻すという真の医療制度の改正を主張するとともに、公共事業の税金投入と社会保障費への税金投入の経済的効果の試案を紹介し、医療の充実と景気回復への抜本的な政策転換を主張したい。

平成9年9月の健保法改定の実施より1年経過したが、極端な患者受診抑制をもたらし、早期発見・早期治療を困難とし、いたずらに疾病の重症化と治癒の遷延化をもたらした。特に、高齢者と家族を抱える健保本人の2割負担への影響は甚大であり、あらゆる消費マインドが低減し、わが国の経済不況を加速している。

一方、医療機関の75%以上が、患者受診率が1割から3割減少したといわれ、経営も深刻な状態に追い込まれ、良質な医療を提供することが困難になりつつある。

このような医療の情勢を踏まえ、日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会の3師会で合意した要望書を8月5日、自民党3役ならびに新厚生大臣に提出した。このことはマスメディアが全く取り上げなかったので、次に全文を掲載する。

要 望 書

平成9年4月の消費税の引き上げ、さらに同年9月の健保法改正の実施によって、国民は未曾有の不況とともにかつてない厳しい受診抑制を余儀なくされ、これに連動して医療機関の経営も深刻な状態に追い込まれるに至った。

このような状態を放置すれば国民の健康と医療を守る医療保険制度は崩壊し、経済不安と相俟って国民生活が根底からおびやかされることとなる。

よってわれら三師会は国民医療の担い手として次の二点を強く要望する。

- 一、患者の薬剤に係わる二重負担の即時廃止
- 二、健保本人二割負担を即時廃止し、一割負担に戻すこと

平成十年七月三十日

日本医師会会長
坪井 栄孝
日本歯科医師会会長
中原 爽
日本薬剤師会会長
佐治 圭一

厚生大臣
宮下 創平殿

この要望書の主旨は全く異論のないところであり、薬剤費の二重負担の即時廃止と健保本人の割負担へ復すことの2点の即時実施を強く要望するものである。

新政権の優先課題として、不況対策を第一目標とし、財政構造改革法の凍結、金融機関安定のためという30兆円の税金投入、16兆円の公共事業への税金投入と、その経済効果については疑問の多いところである。

ここで発想を転換し、思い切った社会保障分野への税金投入をしてみると何如なものであろうか。日医総研の示した試算を紹介する。

社会保障分野に1兆円の税金を投入した場合の生産波及効果額と雇用効果の試算結果を、総務庁の平成2年度産業連関表に基づいて日医総研が発表した。それによると、社会保障分野に1兆円の税金が投入され、病院や老健施設、特別養護老人ホームなどを整備される場合、全額税金で賄われることはなく、税金投入規模と同程度の民間資金が投入されるため、社会保障分野への資金投入は2兆円規模となり、これに民

間事業の掘り起こしなど付加価値的な波及額を加えると効果額は3兆2,800億円程度まで拡大する。また、各種施設の整備が他産業部門の需要も誘発するため、その生産額を3兆3,000億円程度と見込み、その結果、1兆円の税金投入が最終的には6兆5,800億円の生産波及効果があると推計している。

建設費中心の公共事業に比べ、社会保障分野への税金投入の方が経済的波及効果が大きいことを示している。

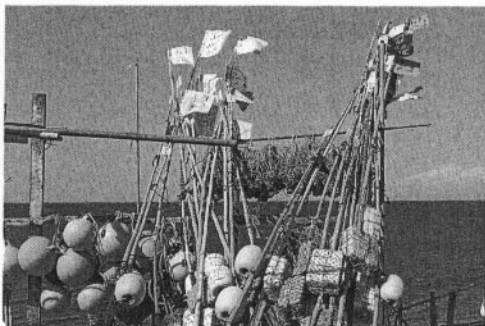
また、1兆円の税金を投入した場合の雇用効果の比較では、社会保障分野で医療施設、福祉施設などの従事者、関連業者の従業員など約73万人の雇用が新たに創出されるのに対して、公共事業では約34万人に止まるなど、雇用拡大の効果も大きいことを示している。

したがって、社会保障分野への税金投入は、現行の医療保険制度の充実と福祉・年金などの充実のみならず、景気浮揚効果が約7倍であり、今後の政策として、実施を提言するものである。

(大塚脳神経外科医院)

<表紙写真>

「漁具」



ライカフレックスSL
マクロエルマリート60/2.8
プロビア

日本海沿岸の厚田漁港の片隅に、漁を終えたと思われる漁網の目印の竿と旗、浮玉等が秋空をバックに一寸淋げに立て掛けられていた。カモメも猫も居ない静かな佇まいである。

高橋 五平 (豊平区支部)